

ぶにぶにした触感に大興奮! 「スライム」作りにも挑戦

①山鹿市民交流センター

「親子で楽しむ場を作ろう」と県内各地で開催している、あれんじ主催のミニイベント「子育てパーク」。今回は、親子連れなど10組24人が山鹿市民交流センター(山鹿市山鹿)に集合。熊本高等専門学校八代キャンパス共通教育科准教授の東田洋次さんと、同校の学生5人による指導の下、「スライム」を作りました。

文・廣原亜由美 写真・松本秀英

くまにち あれんじ



“魔法の水”を混ぜると 液体がスライムに変身!

ぶにぶにした触感がおもしろい、不思議な物体「スライム」。今回は、カラフルスライムと蛍光スライムの2種類を作りました。

成金美多くん(4)は、テーブルの上に置かれた色水や洗濯のりなどの材料を見て「これかスライムになるの?」とワクワクした表情です。

まずは、カラフルスライム作りがスタート。「食用色素と水を混ぜて作った数種類の色水の中から、好きな色を選んでください。お好みでラメも入れてみましょう」と講師の東田洋次さんが参加者に声を掛けます。中嶋七海ちゃん(小4)は「赤のきらきらスライムを作りたい」と、うれしそうに赤い色水とラメを手に取りました。

教えてくれたのは



熊本高等専門学校(高専)の皆さん

(左から)永江佑磨さん(4年)、大浦悠叶さん(1年)、東田洋次さん(47)、平山智啓さん(3年)、杉本美奈さん(3年)、木原彩音さん(3年)

講師の東田洋次さん(プロフェッショナル)

熊本高等専門学校八代キャンパス共通教育科准教授、科学技術教育支援室長として、授業や研究のかわら、高専生主体の子ども向け科学、工作教室などを企画運営している。

高専生(左から)永江佑磨さん(4年)、大浦悠叶さん(1年)、東田洋次さん(47)、平山智啓さん(3年)、杉本美奈さん(3年)、木原彩音さん(3年)



色水を選んだら、それを洗濯のりと一緒に紙コップに入れ、割り箸で混ぜます。そのまま混ぜながら少しずつホウ砂の飽和水溶液を加え、さらによく混ぜると、「固まってきた! 魔法の水だね」と喜ぶ啓介くん(4)が驚きの声を上げました。

手が直接触れられないよう、フリーザーバッグに入れて触ってみるとぬめぬめちゃって「気持ちいい!」など、子どもたちの感想が会場中に飛び交いました。



真剣な表情で作業をする井口裕翔くん(小2)と裕二さん(36)さん



「混ぜるの楽しい!」、規矩屋乃ちゃん(4)と友紀さん(38)



集中して混ぜている規矩屋乃ちゃん



ダイラタンシーに興味をもった(左から)成金美多くんと啓介くん(4)



イベントの最後に登場した、巨大な空気砲



おお、すごい!
上手にできてるネ!

講師の東田洋次さんのアドバイスをうけながら作業に取り組む子どもたち

磁石で動くスライムや巨大空気砲… 面白実験におおはしゃぎ♪

続いて、水性蛍光塗料と水を混ぜた色水で蛍光スライムを作りました。カラフルスライムと手順は同じなので、井口裕翔くん(小2)は慣れた手つきで作業を進めます。

完成した蛍光スライムを暗幕の中にあるブツクライトで照らすと、パツと明るく光りました。規矩屋乃ちゃん(5)と黒方ちゃん(3)きょうだいはい、「わー、きれい!」とおおはしゃぎ。

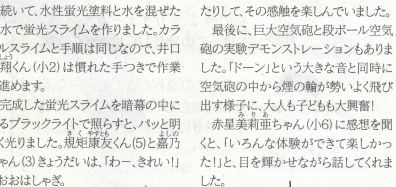
スライム作りを終えると、「今日は他に、新しいスライムを2つ用意してきました」と東田さん。1つ目は鉄の粉を混ぜたメタルスライム。磁石を近づけて動かすと、磁かに引かれてスライムが右に左に動きまわります。2つ目は片栗粉と水を同量混ぜて作ったダイラタンシー。手でぎゅっと握ると固くなり、手を開くと液体状になります。岩尾彩那ちゃん(3)は、「変な感じ!」と何度も手を握ったり開いたりして、その感触を楽しんでいました。

最後に、巨大空気砲と段ボール空気砲の実験デモンストラレーションもありました。「ドーン」という大きな音とともに空気砲の中から煙の輪が勢いよく飛び出す様子に、大人も子どもも大興奮!

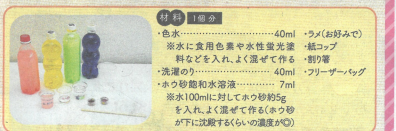
赤星美莉亜ちゃん(小6)に感想を聞くと、「いろいろな体験ができて楽しかった!」と、目を輝かせながら話してくれました。



(左から)阿部美穂子ちゃん(35)、恵美(あみ)ちゃん(3)、清美(よしみ)ちゃん(6)



「カラフル&蛍光スライム」の作り方



- 材料 1人前
- 色水……………40ml (カラ(お好み))
 - ※水に食用色素や水性蛍光塗料などを入れ、よく混ぜて作る
 - 洗濯のり……………40ml
 - ホウ砂粉と水溶液……………7ml
 - ※水100mlに対してホウ砂粉5gを入れ、よく混ぜて作る(ホウ砂が下に沈殿するくらい)の温度がよい



- 紙コップに色水と洗濯のりを入れて、割り箸でよく混ぜる。
- ①を混ぜながら、ホウ砂飽和水溶液を少しずつ加える。
- ②をさらによく混ぜて固まったら、フリーザーバッグに入れる。